

「みんなでツナグ 益城の記憶 vol.1」開催報告

日時：平成 30 年 9 月 22 日（土）10:00～12:00

場所：益城町交流情報センター視聴覚室

参加者：約 80 人

● 主な内容：

1. 益城町の昔話に隠された「大地の記憶」（昔話とその解説）

- 益城弁で堂園の大蛇伝説に関する民話をお話いただいた後、この民話から読み取れることについて生涯学習課よりその解説を行いました。当時の人々は大きな衝撃と共に現れた断層を大蛇が暴れ、通った跡だと捉えたという説です。理解できない物事に対して納得のできる理由をつけようとしたためです。全国に残る民話や昔話も同じような経緯によりできたと考えられます。
- 当時の人々は口伝という形でこの出来事を後世に語り伝えてきました。

2. 記憶の継承検討推進委員会の活動報告

- 各専門部会の部会長より、これまで委員会として取り組んできた活動を専門部会ごとに報告させていただきました。

3. 町内の個人・団体による「記憶の継承」活動のご紹介

- 平成 28 年熊本地震以降、町内の様々な方が発災当時の出来事やその後の取組などを様々な形で伝える活動を実施されています。各団体の活動の概要を発表していただきました。

発表者	発表概要
はらからの会：赤星さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 津森地区の歴史文化と震災の記憶を巡るフットパスの紹介。 ・ 「今後も年 4 回程度で開催。」「細く長く続けたい。」
益城カメラ：林さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前震直後から撮り続けてきた写真集の紹介。 ・ 記録としての写真を撮影し続けている。 ・ 「写真集の最後のページにご自身の言葉で記録を書いて、“家族の記録誌”にしてほしい。」
益城町図書館： 西村さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館で保存されている震災当時の物資や資料の紹介。 ・ 図書館は「町民の皆さんの記録を残す場所」であり、貴重な資料を保存していくことが図書館の役割。 ・ 「益城町には古くからの資料があまり残っていない。新たな郷土の歴史として熊本地震の資料を保存していきたい。」
堂園まちづくり協議会：	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震後にまちづくり協議会を立ち上げた。「子や孫に今回の経験を伝えていきた

田上さん	い。」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地区住民の方に体験を作文にしてもらい、当時の写真を集める、消防団の活動の聞き取り等に取り組んでいければ。」 ・ 「トレンチやボーリング調査の結果の資料等も含めて展示できないか。」
東無田復興委員会： 田崎さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発災当時の様子や地域全体で災害に備える取り組みの大切さを伝えるスタディツアーの紹介。 ・ スタディツアーを74回開催し、1,400名の方が参加されている。参加費を徴収しており、地域での様々な活動の資金としている。
ママフラッグ：平野さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母親目線で子どもと一緒にいける益城町内のスポットをまとめたクママップを作成した。「益城の良いところ」を発信していきたい。 ・ 裏面には子どもが親しみやすいよう、益城の民話をイラスト付きで掲載している。
益城町教育委員会： 坂本さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震のメカニズムと益城町の地形的な特徴、そしてなぜ益城町に人が住むようになったのかを考えるための取組であるサマースクールの紹介。 ・ 熊本地震で何が起きたのかという点だけではなく、代々どのように暮らしてきたのか、なぜ益城町に集落が形成されてきたのか、これから益城町でどう暮らしていくのかについて学び、発表を行った。
広安小学校自主防災 クラブ：橋本さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災に関するワークショップを開催したり、防災訓練に参加したりしている。 ・ 取材も積極的に受けて、自分たちの活動を発信している。
益城だいすきプロジェクト・ 気ままに：吉村さん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所や仮設住宅でのコミュニティづくり活動の紹介。 ・ 「防災・減災のためにも地域の皆が繋がっていることが重要。」 ・ 「熊本地震の時は先災地の方々が真っ先に駆けつけてくれた。このバトンを次に渡さなければいけない。」

4. ポスターセッション

- 参加者の方々に関心のあるブースにそれぞれお集まりいただき、各団体の代表者の方々から詳しくお話しいただきました。

● 当日の様子

<堂園の大蛇伝説>

- ふるさと学芸員の矢野 みずえさんより堂園の大蛇伝説を益城弁で披露していただきました。



<町内の個人・団体による「記憶の継承」活動のご紹介>



<ポスターセッション>

